

農 大

だより

令和7年7月1日発行

愛知県立農業大学校

〒444-0802 岡崎市美合町字並松1-2

Tel: 0564-51-1601 Fax: 0564-51-4831

E-mail noudai@pref.aichi.lg.jp

ホームページ: <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/noudai/>

令和7(2025)年度版



CONTENTS

- 1 東海近畿地区農業大学校学生スポーツ大会
- 2 体育祭
- 3 オープンキャンパス
- 4 専攻トピックス
- 5 トピックス
東海近畿ブロック農業大学校校長・同窓会長会議を開催
第2回合同就農相談会・就職セミナーを開催
農業者育成支援研修を開講
農福連携支援研修を開講
農業体験学習を開催
- 6 お知らせ
令和8年度入学者選抜試験
令和7年度あいち農業経営塾 受講生募集中
- 7 クラブ活動紹介(卓球部・軽音楽部)
- 8 SNS投稿dialy

愛知県立農業大学校
公式HP



Instagram



X (旧 Twitter)



東海近畿地区農業大学校学生スポーツ大会

令和7年度東海近畿地区農業大学校学生スポーツ大会が、5月29・30日に岐阜県の岐阜メモリアルセンターで開催されました。9府県すべての農業大学校が参加し、2日間にわたる競技が行われました。

【競技種目、本校出場者人数】

- ① 野球 (13名)
- ② バドミントン (13名)
- ③ 卓球 (8名)
- ④ バスケットボール (10名)
- ⑤ バレーボール (12名)
- ⑥ テニス (7名)
- ◎ 記録(写真) (9名)

本校の競技結果

《団体の部》		《個人の部》	
順位	競技種目	順位	競技種目
優勝	野球	優勝	卓球女子ダブルス
	バドミントン		バドミントン女子シングルス
	テニス		バドミントン女子ダブルス
準優勝	バレーボール		テニス男子ダブルス
	バスケットボール	準優勝	卓球女子シングルス
	卓球		バドミントン男子シングルス
		3位	テニス男子シングルス

本校の学生たちは、この大会を目標に、昨年度よりも良い成績を残すため、練習に打ち込んできましたが、日頃のクラブ活動の成果を遺憾なく発揮して、多くの種目で好成績を残すことができました。

また、学生同士が交流を深め、会場各所でも交流の輪が広がっていました。

次回(令和8年度)のスポーツ大会は、大阪府で開催されます。



学校行事

体 育 祭

本年度の体育祭は5月23日(金)、本校グラウンド(ソフトボール)と愛知県農協体育館(バレーボール、ドッジボール)を会場に、3種目専攻別対抗の開催となりました。

各競技では学生会の体育委員が中心となって運営を行い、各専攻チームは審判、掲示などを担当するなど、それぞれの学生が競技、運営に携わりました。

専攻別対抗ということで白熱した試合展開が見られ、各専攻の連帯を強く感じました。

【総合成績結果】

- 1位:施設野菜専攻、果樹専攻
- 3位:露地野菜専攻、切花・養豚養鶏専攻
- 5位:作物・鉢緑花木専攻
- 6位:酪農専攻



ルール説明



ドッジボール



ソフトボール



バレーボール

オープンキャンパス 2025

Open Campus 2025

本年度も、下記の日程で開催中です。本校の学生も参加して交流を深める機会もあるので、入学に関心がある方はぜひご参加ください！

6/7 ± 21 ± 7/29 火 8/5 火 26 火

6月7日、21日のオープンキャンパスでは合わせて114名の学生、保護者の参加がありました。

農大の概要説明や校内を巡るキャンパスツアーのほか、在校生も参加し、参加者からの質問に対して学生自らの経験やアドバイスを踏まえて回答しました。

参加者からは「学生さんたちもしっかり質問に答えてくれてとてもよかった」「とても楽しそうな雰囲気だなと思いました。先生と学生の距離が近く、とても良い」など、大好評でした。



まだまだやります Open Campus 2025

~~6/7 ± 21 ±~~

7/29 火 8/5 火 26 火

9:40~12:00 受付開始/9:20~

日 程

- 9:40~ オリエンテーション、農業大学校の概要説明
- 10:20~ キャンパスツアー（各専攻施設等の見学）
- 11:20~ 在校生との交流
- 11:50~ 学生寮の食事体験（希望者のみ：有料）
- 11:50~ 受験相談等（希望者のみ）

参加申込みは
HPから

愛知農大

- 事前に参加申し込みが必要です。
- ※ 詳細は本校ホームページを御覧ください。

数字で見る、ココがすごい!!

愛知農大の魅力

愛知県立農業大学校は**農業の技術・経営を**

専門的に学べる2年制の専修学校です。「農業が好き」「農業のことを実践的に学びたい」「農業の仕事に就きたい」そんな方は**魅力いっぱいの農大**と一緒に学びませんか！

38 ha

キャンパスの
広さ

広大なキャンパス

全国41道府県にある農業大学校の中でトップクラスの広いキャンパスで多数の農場・施設があります。最寄の駅（名鉄美合駅）から徒歩約10分、近くに大型スーパーやスタバもあり楽しいキャンパスライフを過ごせます。

8 割

非農家出身の
学生割合

広い門戸

8割が非農家出身、3割が普通科高校等出身者で占められているので農業の知識がなくても学べます。また、女性が3割、県外出身者も1割いるなど幅広い門戸です。

10 資格

取得可能な
資格数

充実した資格取得

農業に関連する各種資格の取得のための講義が充実しキャリアアップのための資格を選択して取得できます。専用の運転コースではトラクターの運転技術を学び免許取得の機会があります。

7 m²

寮の個室
広さ

個室完備の全寮制

全員が2年間、エアコン、Wi-fi完備の快適な個室での寮生活を過ごせます。食堂や大浴場も完備し、寮生活を通じて一生の仲間ができます。

15 人以内

各専攻の
1学年学生数

少人数による実践指導

8つの専攻（切花、鉢物緑花木、露地野菜、施設野菜、作物、果樹、酪農・養豚・養鶏）に分かれて、約15名（1学年）の少人数で、実践的な農業技術・農業経営を学ぶことができます。

198 万円

学費・生活費
2年間合計

少ない経済負担

授業料、教材費の他、寮生活に必要な光熱水費、食費や海外派遣研修などを含めて2年間で198万円と経済的負担が少なくてすみます。もちろん授業料免除や奨学金制度も整備されています。

100 %

卒業生
(R6) の
進路決定率

幅広い進路

入学後は、希望の進路に向けて充実した進路指導を行っています。農業法人、J A、農業関連企業等の求人が豊富で、公務員就職や、4年制大学への3年生編入も可能です。100%の学生が希望進路を実現しています。

専 攻 トピックス

最近の各専攻で話題になったことや実習風景などをお届けします！

○専攻別学生数

(注)カッコ内は女子の内数

区分	鉢物・緑花木	切 花	作 物	果 樹	露地野菜	施設野菜	酪 農	養豚・養鶏	計
1 年	7(0)	11(3)	6(1)	15(4)	15(3)	13(2)	17(12)	8(3)	92(28)
2 年	6(0)	8(2)	8(2)	13(3)	13(4)	15(2)	9(4)	4(4)	76(21)
計	13(0)	19(5)	14(3)	28(7)	28(7)	28(4)	26(16)	12(7)	168(49)



鉢物・緑花木

テラリウム製作に挑戦！

鉢物・緑花木専攻の2年生が加工演習でテラリウムの製作に挑戦しました。透明なガラス容器の中で植物を育てるテラリウムは、インテリア性が高いことから人気です。学生は初めての体験で戸惑いながらも楽しく演習に取り組みました。製作したテラリウムは本校の玄関ホールに展示してありますので是非ご覧ください。



切 花

ベニバナの収穫期を迎えました

露地で栽培していたベニバナが6月中旬に収穫期を迎えました。切花専攻では、1年生全員で1本ずつ切り前を確認して収穫しました。

いつもは収穫ネットで運びますが、この日は収穫量が多かったため、運搬車の荷台に収穫したベニバナを載せて出荷調整室まで運びました。

梅雨が明けると露地のヒマワリやケイトウの収穫が始まります。





露地野菜

いちご狩り開催♪

露地野菜専攻では学生を対象としたいちご狩りを開催しました。学習も兼ね、学生主体で企画から運営をしてもらいました。最初は「専攻以外の者をハウスに入れるに当たって問題はないか」「開催予定日まで成りが維持できるか」など心配な部分が多くありました。しかし実際は特に大きな問題もなく無事終了することができました。それも全て去年の経験を生かした2年生とその話を聞いてしっかりと仕事をこなしてくれた1年生のおかげです。



施設野菜

トマト・メロンの先進農家を視察しました！

校外学習で田原市のトマト・メロン農家のほ場を視察しました。

トマトについてはかん水頻度や摘果や摘葉などの管理作業で意識していることなどについて説明がありました。また、防除が難しくなっているコナジラミやアザミウマに対しては、農薬のみに頼った防除ではなく、タバコカスミカメを活用しておられるとのことで、その扱い方や導入効果についての話を聞くことができました。

メロンについては栽培開始から収穫までの一連のかん水管理や果実肥大を促進するための工夫などを聞くことができました。

また、視察先農家が農大出身ということもあり、農大でのエピソードや在学中にやっておくべきことなどについても教えていただきました。

学生は、栽培管理や清掃が徹底されているハウスを視察し、貴重なお話を聞くことができ大変勉強になったようです！



作物

プロジェクト研究で必要な生育調査を始めています

2年生がそれぞれのプロジェクト研究に必要な生育調査を始めています。昨年度も先輩たちと一緒に調査をしましたが、今年は自分たちの研究に必要なデータのために調査を頑張っています。

調査する箇所が多いので、1、2年生みんなで協力して行っています。1年生は調査に慣れていないため、正しく調査ができないこともありましたが、先輩たちが優しく教えてくれています。





果 樹

校外学習で観光農園について学ぶ

6月13日、果樹専攻の2年生が、作物専攻と合同で、校外学習に行きました。豊田市の旧稲武地区にある「ブルーベリーのこみち(以下「こみち」)」を訪問しました。

「こみち」は今年20年目を迎える観光農園で、農大の卒業生である伊藤さんが農園管理をされています。当日は伊藤さんから、現場ほ場にて栽培概要や管理内容について説明を受けました。

ほ場での説明の後には、一緒に昼食を食べながら、「こみち」を立ち上げた杉田さんから開園までの経緯や苦労についてお話していただきました。

学生一人一人の自己紹介の時間もあり、学生は戸惑いながらも自分のことを話したり、質問したりと、有意義な学習となりました。



酪 農

飼料用とうもろこしが順調に育っています

飼料畑では1年生が5月23日に播種した飼料用とうもろこしが順調に生長しています。

ブームスプレーヤーでの除草剤散布は1年生にとっては初めての体験でかなり苦戦したようです。その証拠にしばらくすると所々雑草が生えてきて、散布ムラがあったことが判明しました。来年はしっかりと除草できるようになりたいと意気込んでいます。

8月中旬に収穫を予定しており、昨年より良い品質のサイレージができるよう、雑草や梅雨の湿害に負けずに大きく生長してほしいです。



養 豚

養 鶏

養豚、養鶏に分かれて専門的に学んでいます

養豚・養鶏専攻は、養豚と養鶏の2つの部門があり、新入生は、それぞれの部門を体験した後、自分の希望に基づいて養豚、養鶏に部門分けします。今年度もゴールデンウィーク明けに部門分けをしました。学生は、毎日行う飼養管理の他に種付けや妊娠鑑定、分娩などの繁殖管理、デビークやワクチンなどの育雛管理など初めて経験する実習に戸惑いながらも、専門的な知識や技術を深め着実に自分のものとして習得しています。



トピックス

令和7年度東海近畿ブロック農業大学学校校長・同窓会長会議を開催

6月12日(木)・13日(金)、東海近畿地区の農大校長及び同窓会長を一堂に招き、東海近畿ブロック農業大学学校校長・同窓会長会議を開催しました。初日の全体会議と分科会では、各府県の農大が抱える諸課題について活発に議論しました。また、元本校校長である藤井潔氏から「農大の教育及び農大生に望むこと」と題した講演をいただきました。

2日目は愛知県を代表する大規模農業生産法人の株式会社中甲を視察しました。本校卒業生でもある従業員も同席の上、社長から同社の先進的な取組や農大に対する思いをお話ししていただきました。

限られた時間でしたが、高い見識を得るとともに、各府県との交流を図ることができ、非常に有意義な会議となりました。



第2回合同就職相談会、就活セミナーを開催

6月6日(金)、第2回合同就職相談会を県内外25社の参加を得て開催しました。当日は、島岡校長からの激励のあと、本校2年生43名が予め希望した各社のブースで説明を聞きました。相談会后、会社訪問や1日仕事体験などにエントリーする学生もいました。

また、6月23日(月)には、就活支援会社(株)インテルプレスから講師を招いて「就活リスタート」と題する就職セミナーを開催し、本校2年生27名が参加しました。一般論ではなく経験・実績から、数値や他者からの評価を入れて伝える等具体的な事例を学びました。

今後、希望者は面接対策・個別相談を経て、就活を進めます。



農業者育成支援研修を開講

5月23日（金）に、令和7年度農業者育成支援研修の開講式を行いました。

本研修は、就農に必要となる基礎的な知識・技術を修得するもので、今年度は、13名の研修生が、9か月に亘り週3日、露地野菜の実習を行います。春夏にはスイカ・メロンなどを、秋冬にはダイコン・キャベツなどについて、慣行栽培を学びます。並行して農業に関する講義を計18回「野菜作りの基礎」「施肥効果」「病気・害虫防除」「パソコン簿記」等を学びます。



農福連携支援研修を開講

農福連携支援研修は、福祉事業所職員が野菜栽培の基礎知識に加えて、施設利用者へのわかりやすい伝え方などを習得し、円滑な農業指導ができることを目的にしたもので、本年度は研修生16名を迎え5月23日（金）に開講しました。

研修では、来年1月21日（水）までの28日間、実習と講義及び先進的な農福連携施設への視察を行います。

実習は、本校の栽培ほ場においてキュウリ、ピーマンなどの春夏野菜や、ハクサイ、ダイコンなどの秋冬野菜の栽培実習を行います。

講義では、野菜作りに関する基礎知識（肥料、病害虫、土づくり、雑草防除）だけでなく、わかりやすく伝える手法など農福連携を円滑にするための手法も学びます。



農業体験学習を開催

本校では、幼稚園・保育園児や小中学生が家畜や農作物とのふれあいによって、農業への理解を深める農業体験学習を実施しており、5月27日（火）に竹の子幼稚園の園児360名が来校しました。

酪農専攻の放牧場を見学した園児から「大きい」「かわいい」などの声上がり、牛が近づいても怖がる様子もなく、学びの場となりました。



お知らせ

令和8年度入学者選抜試験

● 一般推薦入学試験

出願期間 9月30日(火)～10月15日(水)

試験日 10月31日(金)

合格発表 11月12日(水)

試験科目 小論文(800字以内)面接試験

募集人員: 定員100名のうち2/3程度

● 一般入学一次試験

出願期間 11月11日(火)～11月26日(水)

試験日 12月9日(火)

合格発表 12月18日(木)

試験科目 数学Ⅰ、小論文(800字以内)、面接試験

募集人員 定員100名の内、推薦入学合格者を除く数

※ 詳細は、本校ホームページを御覧ください。



お知らせ

令和7年度あいち農業経営塾 受講生募集中

本県農業を牽引する優れた農業経営者となるノウハウを学びます

■開催期間

令和7年8月27日(水)から令和8年2月13日(金)まで全12回

■講座の内容

経営戦略・財務・労務・マーケティングなどの高度な経営ノウハウを習得できるよう、多彩な講師陣による講義を行います。また、将来ビジョンを明確にして、経営計画の策定を支援します。

■受講対象者

- ・愛知県内の専業農家かつ経営の改善・発展を目指している方
- ・その他、校長が認めた者

■定員

20名程度(応募者多数の場合は書類選考等を実施)

■受講方法

対面又はオンライン。アーカイブ配信も行います。

■受講料

24,000円

■申込方法

下記の農業大学校ウェブページから申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、FAX・電子メールのいずれかで申し込んでください。受付完了後は、エントリーシートを送付しますので、必要事項を記入のうえ、返信してください。

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/noudai/r7keiejuku.html>

■申込期限

8月8日(金)

■受講者の決定

8月20日(水)までに、応募者全員に受講可否を通知します。



クラブ活動紹介

農大では、授業後の余暇時間を利用して、学生主体でクラブ活動が行われています。クラブは、全部で12クラブ。今月は「卓球部」と「軽音楽部」を紹介します。

卓 球 部

部 員 数 8名

(男子5名、女子3名)

活動日時 火曜日 18:00~

活動場所 体育館



こんにちは卓球部です。私たちは練習メニューを設定せず、好みに合わせて自由楽しく練習をしています。自由な雰囲気ですが、5月に開催された東海近畿スポーツ大会で団体準優勝という成績も収めています。初心者の方でもラケットを貸し出しているので誰でも卓球を始められます。みんなで一緒に卓球を楽しみましょう！

軽 音 楽 部

部 員 数 9名

活動日時 月曜日から金曜日まで
16:10~ 21:30

活動場所 教室棟2階大教室の向かいの教室



軽音楽部はギター、ベース、ドラム、キーボードやボーカルなどを練習してバンド活動をしている部活動です。昨年に管楽器奏者も加わり、演奏の幅が広がりました。個人練習もできるので、それぞれの予定に合わせて自由に活動しています。農大祭や卒業式ではライブを行っていて、ライブが近づくとも練習にも力が入ってきます。機材も一通り揃っていて、仲間から教わることもできるので初心者でも始めやすいです！

SNS 投稿 dialy

農大公式アカウント: Instagram・X(Twitter)
アカウント名 **「aichinoudai」**

通番 (投稿日) 内 容

14 (5月 23 日) たまねぎの収穫

15 (5月 23 日) 体育祭

16 (5月 29 日) 東近農業大学校スポーツ大会へ出陣

17 (5月 29 日) 小梅の収穫・販売

18 (5月 30 日) キク花芽の観察

19 (6月 3 日) 茶摘み体験

20 (6月 3 日) 「どデカイダイコン」採ったぞ

21 (6月 6 日) (茶道部)新入生歓迎茶会

22 (6月 9 日) (切花専攻)畑の開拓

23 (6月 9 日) ヒマワリ、もうすぐです

24 (6月 9 日) 子牛の名前「まいたけ」に決定

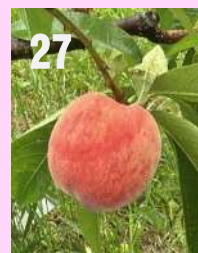
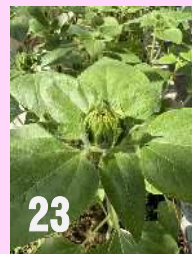
25 (6月 9 日) 第1回オープンキャンパス

26 (6月 11 日) 麦の収穫

27 (6月 13 日) モモ、収穫間近

28 (6月 13 日) ハウス巨峰、色づく

29 (6月 17 日) 校内イチゴ狩り



Follow Me !!

